

# 日本語教育部門活動報告 2 日本語学習支援サイトRAICHO (2008年4月～2009年3月)

後藤 寛樹

## 1 日本語学習支援サイトRAICHOの概要

「日本語学習支援サイトRAICHO」(以下、「RAICHOサイト」とする、<http://tisc.isc.u-toyama.ac.jp/>)は、富山大学に在籍する留学生の日本語学習を総合的に支援するための一つの手段として、留学生センター日本語教育部門が開設・運営しているサイトである。サイト開設のねらいは、富山大学で学ぶ留学生の学習を支援するという点にあり、ターゲットを富山大学の留学生に限定することで、サイトに掲載する情報を絞り込み、利用者が必要な情報に容易にアクセスできるようにするという点に重点をおいている(ただし、サイト自体は学内外を問わず利用できる)。インターネットはわれわれの生活に深く浸透し、インターネットを介してありとあらゆる情報にアクセスできるようになったが、インターネット上には膨大な量の情報があり、求める情報を効率よく探し出すためには、この膨大な量の情報の中から必要とするものを取捨選択する能力が必要とされる。しかし、必要な情報の取捨選択はそれほど容易ではなく、留学生が日本語学習のリソースをインターネット上に求めたとしても、自己の学習に有益な情報をうまく選ぶことができなければ、リソースを学習に効率的に生かすことはできない。そこで、本学で学ぶ留学生に必要な情報を一括して提供するWebサイトがあれば、留学生にとっての利便性が高くなるだろうというねらいのもとで開設したのが、RAICHOサイトである。本稿では、RAICHOサイトの2008年度の整備状況等について報告する。

## 2 2008年度RAICHOサイト整備状況

RAICHOサイトを公開しているWebサーバには、多肢選択式あるいは回答記述式の問題を作成し、Web上で公開できる「問題作成システム」が整備されている。このシステムでは、テキストデータ、画像データ、音声データを用いた問題が作成できるようになっており、現在、このシステムを用いて作成したひらがな、カタカナ、漢字、助詞などの練習問題がRAICHOサイト上の「日本語自己学習」コンテンツで提供されている。また、留学生センター教員が作成している日本語学習者向け漢字学習サイト「漢字園」(<http://www3.u-toyama.ac.jp/niho/kanjien.html>)でも、このシステムを利用して作成した漢字学習のための問題が公開されている。この問題作成システムは、これまでにさまざまな機能の追加を行ってきたが、2008年度には、新たに解答者の解答結果を表示する画面から、それぞれの問題についての解説が表示できるようにした(p.76 図1)。解説表示のある問題を作成することによって、間違った解答についてより理解が深められ、自律学習をさらに促進できるようになった。

## 3 利用状況と今後の展望

RAICHOサイトは開設から約6年が経過し、学内からの利用だけではなく、学外からも「サイトを利用している」という声が寄せられている。特にひらがな、カタカナの学習コンテンツについては、海外の機関からも利用の報告がある。また、「日本語自己学習」コンテンツのユーザ登録者数も2008年度末で379人となり、着実に利用者が増えてきている。ユーザ登録者の利用の中で特に多いのが、ひらがな、カタカナの学習コンテンツである。



図1 クイズ 解答結果表示画面と解説画面

問題作成システムの整備も年を追うごとに進み、このシステムを利用して、いろいろな内容のコンテンツを提供することが可能となっている。しかしながら、コンテンツの開発はまだ十分とは言えず、特に本学で学ぶ留学生の日本語学習をサポートする体系的なコンテンツの開発が重要な課題と言える。また、2009年2月に開かれた富山大学留学生センター外部評価委員会で評価委員から指摘があったように、このWeb教材の利用法や評価も含め、この教材をもとにした研究活動も視野に入れて開発を行っていく必要もあるだろう。

RAICHOサイトは、利用者が年々増加し、またシステムも徐々に整備され、利用の幅が広がってきている。富山大学は三つのキャンパスを有しており、本来ならばどのキャンパスにおいても同様の日本語教育が提供されることが理想ではあるが、留学生数の違いやキャンパスごとの事情などもあり、同内容のサービスを提供するのは難しいという現状がある。そのような状況の中で、RAICHOサイトを有効に活用することによって、授業以外での日本語学習支援が可能になると考えられる。そのためには、サイト全体の利用状況や留学生のニーズを分析しながら、本学の留学生に適したコンテンツや授業内容とも連動した形のコンテンツを開発していく必要があるだろう。